

10月27日（日）は防災訓練です！

「全国地震動予測地図 2018年版」によると、
横浜市は、今後30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率が、
2017年版から1ポイント上昇し、**82%**で、全国「**第2位**」となっております。
横浜市内で震度5強以上の揺れを観測した場合、市内の全ての防災拠点を開設いたします。

この訓練では、中和田南小学校地域防災拠点の災害への備えをご紹介します。
地域の皆様の防災訓練への参加をお願いします。

9：30までに中和田南小学校校庭にお集まりください。

- ・炊き出しの試食で終了となります。終了時間は、12:00~12:30 予定しています。
- ・体育館を使用します。土足で入場できませんので、必要に応じて上履きをご用意ください。
- ・雨天中止。(各町内会長の指示に従ってください)

見学内容

- ① 体育館区割りの説明、トイレパックの使い方
- ② 発災時の被災者受付、町内会と防災拠点との連携
- ③ アマチュア無線と区役所の通信
- ④ 炊き出し、防災備蓄品倉庫見学
- ⑤ 負傷者の受入訓練、救出機材の紹介
- ⑥ 建物の安全性の確認

【富士塚自治会の対応】

- 班長は、安否確認票を自治会館へ届けてから南小へ行ってください。
- 発災時、避難者はお客様ではありません。防災拠点運営のため、協力をお願いすることもあります。自分ならどんな手伝いができるか、想像しながら訓練に参加してください。
- 実際に防災拠点が開設されたとき、体育館に入れるのは、自宅に住めないかたのみです。風水害の避難のために開設される避難所とは対応が違いますので、ご注意ください。